2026.11.1
No. 213

― あなたと議会のふれあい誌 伊奈町 ―

議会だより



表紙写真
募集中!
詳しくは
19 ページ

―contents―

令和8年 9月定例会

- 議案概要等・審議結果 …P2･3･6･7
- 常任委員会概要 …P4･5
- 一般質問 …P8～16
- 議会報告会 …P17

タイトル：彼岸花と揚羽蝶「御近所の庭先」　撮影者：ウルトラの父　様

表紙写真応募　第3号

9月定例会は9月1日から9月16日まで16日間開催されました。町長提出の報告3件、議案18件および請願1件に関して、審議、採決されました。

AIオンデマンドバス

運行管理業務予算額　1億4,628万円
運行車両契約額　2,441万円

令和9年度からの運行開始に向け、運行管理業務では、令和8年度から令和11年度までの運行経費を債務負担行為で予算計上し、運行車両契約では、デマンドバスの車両を町が随意契約で購入するものです。その内容を議会で質疑しました。

問　運行経費の内容は。

答　従業員の人件費、燃料費の他、車両の維持管理費、一般管理費としての運行事業者の事務所経費、乗務員の事前教育費等である。

問　令和9年度開始に向けたスケジュールは。

答　議決後すぐに運行事業者の選定を行う。11月には地域公共交通会議および運賃協議会を開催し、運賃、乗降場所など詳細を詰めていく予定だ。

問　乗降場所はどのように決めるのか。

答　現在のいなまるのバス停68か所はそのまま継続利用する。これに100か所を追加する。追加は多くの利用が想定される病院、商業施設、集会所等を優先し、最終的には150メートル圏内にバス停があるよう配置していく予定だ。



▶いなまるバス停は存続

問　帰りの時間が分からない場合、どう予約することになるのか。

答　時間が分かれば往復予約で、診療等で時間が分からない場合は終わった時に予約をしてもらう形になる。

問　利便性向上の評価の方法は。

答　スーパーシティプロジェクトの中間目標として、利用しやすいと思う住民割合を基準値として設定している。また運行開始後も継続的にアンケート調査を実施していく予定だ。

問　車両契約の内容は。

答　普通車両2台と福祉車両1台を購入する。普通車両は1台につき本体が450万円、ラッピング費用125万円、手すりやステップ等が192万円で、合計約766万円。福祉車両は本体は同じ450万円、ラッピングも同じ125万円、手すり等は一部ついているため148万円ほどで合計約724万円だ。

問　なぜ随意契約になったのか。

答　自動車販売会社から想定車両に受注調整があり、いつ車両が入るか全く不透明との回答があったため、確実に車両を調達できる方法として、独自の調達ルートを持つ今回のシステム事業者と随意契約することとした。

問　車両購入契約先はどのような会社か。

答　MONET Technologies（モネ・テクノロジーズ）社はトヨタ自動車、ソフトバンク等の共同出資で設立された事業者で、電車やバス、タクシーなど様々な交通手段を1つのスマートフォンアプリなどでシームレスに結び、検索から予約、決済までを一括として行う次世代の移動サービスを推進・開発している企業だ。システム契約は約2016万円で既に同社と結んでいる。



▲オンデマンドバスのイメージ
（画像は本庄市のオンデマンドバス）

完成まであと1年 新庁舎の細部が明らかに

初度調弁費	3億3,931万円
情報システム運用環境整備	2億5,859万円
電算室等構築	7,531万円

２０２７年12月の新庁舎建物の完成に向けて順調に建設が進んでいます。建設費に加え、備品や設備の予算が上程されました。

問 現状の建築費に、備品や屋内設備を加えた総必要額は。

答 総工費は、どこまでを含むかという問題もあるので改めるが、現状では建設関連で約63・7億円、建設に関する支援費で1・1億円、備品などで約3・4億円、総合情報システム運用環境整備費用で約2・6億円、電算室整備で0・8億円の合計約73・5億円だ。



▲建設の進む新庁舎

問 現在使用中の備品を新庁舎で使うことで、どの程度の節約か。

答 約２１００万円だ。

問 1階の造作家具を、２７８７万円でオーダーメードとした理由は。

答 新庁舎の目玉の一つである伊奈ギャラリーに設置する什器で、庁舎や町の魅力を最大限訴求するためだ。

問 什器の発注方法は。

答 基本は品目ごとだが、極力効率よくスケールメリットを出すことができ、多くの方が入札に参加できる形を検討中だ。

問 電算室とは何か。

答 現状、庁舎内に点在しているサーバなどを集中管理する部屋だ。

予防接種の電子化

予防接種システム改修	253万円

予防接種システム改修業務委託料

現在、国が進めている予防接種のデジタル化対応です。

問 改修の概要は。

答 デジタル化を進めるにあたり、現状では事業者や自治体ごとに異なるシステムを集約し、マイナポータルなどで確認できるようにするものだ。

問 どのような影響とメリットがあるのか。



▲出典：厚生労働省

答 自治体、医療機関、接種を受けた人それぞれが、接種歴や接種時期などを把握できるようになる。その結果、重複した接種を防止でき、接種時に予診票の手書きが不要になる。

問 本人が接種履歴を確認する方法は。

答 マイナポータル活用を想定している。

問 マイナンバーカードを取得していないと、見られないのか。

答 その通りだ。

問 接種履歴はいつからのものが見られるか。

答 出生時から現在までの全ての予定で、今後、医師会等とも相談する。

問 母子手帳の扱いに変更はあるか。

答 当件とは別件だが、国では令和10年４月から、電子母子手帳の導入を準備しており、町も検討中だ。

常任委員会レポート

委員会での質疑と答弁の一部を要約しました。

文教民生

町長提出議案5件が審議されました。（9月4日開催）

所轄事項　町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

在留外国人の行政手続きと窓口業務の利便性

●伊奈町印鑑条例の一部を改正する条例

問　条例改正により、特定在留カードまたは特定特別永住者証明書を利用して印鑑登録証明書を取得できる多機能端末機とは。

答　役場に設置されているマルチコピー機や、コンビニエンスストアに設置されているキオスク端末などだ。

問　現在、印鑑登録をしている外国人数は。

答　８月14日時点で１７５名である。

問　外国人住民の方が印鑑証明書を必要とするのは主にどのような場合か。

答　車の購入や土地の購入などの契約時と思われる。

問　特定在留カードや特定特別永住者証明書は、町役場の窓口で交付を受けられるのか。

答　初めて来日した際の在留資格や在留期間の変更等の手続きについては出入国在留管理局で行うが、転入・転居の申請の際は町で受付交付ができる。



▲出典：出入国在留管理庁ホームページ

●障害児通所給付費返還金７５２万円

問　返還金が生じた理由と内訳は。

答　前年度の利用状況を踏まえ12月に補正予算を計上したが、年度末までの実績額が見込みを下回ったため。

●各種予防接種実施事業

問　本年４月から無料接種となったＲＳウイルスワクチンにおけるアブリスボ筋注用について、今回の補正予算で見込んでいる対象人数は。

答　母子健康手帳の発行数や過去の実績などを基に、２７５人を対象として見込んでいる。

問　対象人数のうち、どの程度の接種を見込んでいるのか、また、現在の接種状況についてはどうか。

答　国の推計に基づき対象者の95％程度の接種を見込んでおり、現在までに月平均20人の方が産婦人科で受けている。なお、接種の期間は妊娠第28週から36週までと限定されている。

●国民健康保険特別会計補正予算

問　基金積立事業について、約２６００万円を積み立てることとなった理由と、年度末の基金残高の見込みは。

答　当初見込んでいた予算額よりも収納額が大幅に増加したことにより、今回の基金積立てにつながった。基金残高は２６１５万円となるが、国・県へ毎年２０００万円程度の返還金が生じていることから、今後の年度末の基金残高は６００万円程度を見込んでいる。

常任委員会レポート

委員会での質疑と答弁の一部を要約しました。

総務 建設産業

町長提出議案12件と請願1件が審議されました。（9月7日開催）

所轄事項　一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係

固定資産税と町道整備を審査

●伊奈町税条例の一部を改正する条例

問　固定資産税の免税点はどう変わるのか。

答　家屋は20万円を30万円に、償却資産は150万円を180万円に引き上げる。すべての固定資産税が安くなるのではなく、新たに課税されなくなる対象が増える改正となる。

問　税収への影響は。

答　今年度ベースで家屋46件、償却資産35件が新たに課税されなくなり、合わせて100万円弱の減収を見込む。なお、償却資産は今年度の課税ベースで541件、税額は約5億400万円で、課税標準額に1・4％を掛けたものである。



▲町道第22号線の整備予定地を現地視察

●町道路線の認定について（その他）

問　町道第22号線はいつ完成する予定か。

答　令和9年度から用地買収の準備を進め、令和11年度から13年度ごろに工事を行い、令和14年度中の完成を目指す。

問　用地買収の規模は。

答　14メートルの計画幅で整備した場合、現時点では33人の地権者を予定している。用地買収はこれからで、測量の中で地権者に協力を求める。

問　大型車両が通行する道路として耐えられるのか。

答　1日250台以上1000台未満の交通量を想定。軟弱地盤もあるため、路床から改良し、大型車両が通行しても沈下しない構造で整備する。

●町道路線の認定について（開発行為）

問　認定後に施工不良があった場合、補修費は誰が負担するのか。

答　原因が明らかな施工不良であれば、瑕疵担保として開発者側に負担を求める。

●伊奈町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問　自動車通勤する職員の駐車場料金はどうなるのか。

答　駐車場利用料を通勤手当として支給する。一方、職員駐車場はこれまでどおり利用者から料金を徴収する。

問　駐車場の利用状況と料金は。

答　町の職員駐車場は月3000円で168人が利用。民間駐車場は月4000円から5000円程度で14人が利用し、計182人。町は無料化も検討したが、利用者負担を継続する。

〈9月定例会〉議案一覧及び審議結果

議案番号等			議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出	人事	第52号議案	伊奈町教育委員会の委員の任命について •教育委員会の委員の西川智美氏の任期が令和８年９月30日で満了となるため、同氏を再任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
	専決処分	第53号議案	専決処分の承認を求めることについて（令和８年度伊奈町一般会計補正予算（第３号）） •歳入歳出各１,680万円を追加し、補正総額を180億8,464万7千円とする。物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援策の実施に伴うもの。物価高騰の影響を受けている高校生世代の保護者への応援手当金の補助及び農薬代等の価格高騰の影響を受けた水稲農家の「イネカネムシ」の対策として、広域防除に取り組む農業協同組合への補助。歳出の増額に伴い、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（国庫支出金）の増額。	全会一致	承認
	補正予算	第54号議案	令和８年度伊奈町一般会計補正予算（第４号） •歳入歳出各7,423万8千円を追加し、補正後総額を181億5,888万5千円とする。債務負担行為では、新庁舎初度調弁費、新庁舎総合情報システム運用環境整備業務、新庁舎電算室等構築業務、ＡＩオンデマンドバス運行管理業務の追加。歳入では、町税の減額に対し、国・県支出金、特別会計繰入金、繰越金及び雑入の増額。歳出では、職員の人事異動に伴う人件費の補正及び事業費の確定に伴う国・県支出金返還金の増額の他、町村情報システム共同化推進事業担当職員増加に伴う備品購入費、町内循環バスの11月以降の延長契約委託料、予防接種事務のデジタル化によるシステム改修及びＲＳウイルスワクチン定期予防接種化等に伴う委託料、クビアカツヤカミキリ被害のあった街路樹伐採に伴う委託料の増額。	全会一致	原案可決
		第55号議案	令和８年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第１号） •歳入歳出各2,517万3千円を追加し、補正後総額を33億9,159万4千円とする。歳入では、一般会計からの繰入金及び令和7年度の繰越金の確定に伴う増額、歳出では、職員の人事異動に伴う人件費の補正の他、県本算定に伴う後期高齢者支援等納付金の減額、子ども・子育て支援納付金の確定及び国民健康保険財政調整基金への積立の増額。	全会一致	原案可決
		第56号議案	令和８年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第１号） •歳入歳出各188万5千円を追加し、補正後総額を1,377万2千円とする。職員の人事異動に伴う人件費の補正の他、令和7年度の繰越金の確定に伴う増額。	全会一致	原案可決
		第57号議案	令和８年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第２号） •歳入歳出各9,340万円を追加し、補正後総額を34億6,197万7千円とする。歳入では、令和7年度の国庫支出金の地域支援事業費及び社会保険診療報酬支払基金交付金の介護給付費及び地域支援事業費の確定に伴う増額、一般会計繰入金の減額、繰越金の増額。歳出では、職員の人事異動に伴う人件費の補正の他、介護保険給付費等準備基金積立金、令和7年度の介護給付費の確定に伴う国・県等への返還金及び一般会計繰出金の増額。	全会一致	原案可決
		第58号議案	令和８年度伊奈町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号） •歳入歳出各18万円を減額し、補正総額を7億8,206万4千円とする。歳入では、令和７年度繰越金確定による減額。歳出では、令和7年度事業確定による広域連合納付金の減額。	全会一致	原案可決
		第59号議案	令和８年度伊奈町水道事業会計補正予算（第１号） •水道事業費用の営業費用を624万5千円増額し、水道事業費用を11億3,816万円とする。職員の人事異動に伴う人件費。	全会一致	原案可決
		第60号議案	令和８年度伊奈町公共下水道事業会計補正予算（第１号） •下水道事業費用の営業費用を690万5千円増額し、9億7,315万8千円とする。職員の人事異動に伴う人件費。	全会一致	原案可決
	条例	第61号議案	伊奈町行政手続条例の一部を改正する条例 •行政手続法の改正に伴い、不利益処分に係る聴聞や弁明の機会付与の通知における公示送達について、書面掲示だけでなくインターネットにて公示事項の閲覧ができるよう規定を整備。	全会一致	原案可決
		第62号議案	伊奈町印鑑条例の一部を改正する条例 •出入国管理及び難民認定法等の一部改正により、多機能端末機での特定在留カード等を利用した印鑑登録証明書の交付申請を可能とする。	全会一致	原案可決
		第63号議案	伊奈町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例 •職員が裁判員、証人、鑑定人、参考人等として国会、裁判所、地方公共団体の議会その他官公署へ出頭する際に取得できる特別休暇の対象に、被害者参加人として刑事裁判に参加する際を追加。	全会一致	原案可決
		第64号議案	伊奈町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 •通勤手当について、通勤に伴い発生する駐車場利用料を月額5,000円を上限として支給。	全会一致	原案可決
		第65号議案	伊奈町税条例の一部を改正する条例 •地方税法等の改正に伴い、個人住民税では、暗号資産等の所得に対する課税方式が総合課税から申告分離課税に変更及びセルフメディケーション制度の無期限延長、固定資産税では、少額な資産に対する負担軽減のため免税点の引き上げ。	全会一致	原案可決

議案番号等			議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出	条例	第66号議案	伊奈町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び伊奈町監査委員条例の一部を改正する条例 •地方自治法の改正に伴い、それぞれの条例における同法の引用条文を変更。	全会一致	原案可決
	認定	第67号議案	町道路線の認定について（開発行為） •町道第2491号線（大字小室字本5441番10地先～大字小室字本5441番12地先）は、一般交通の用に供するため、新たに町道として認定する。	全会一致	原案可決
		第68号議案	町道路線の認定について（その他） •町道第22号線（大字小室字精進場10953番地先～中央二丁目14番地先）は、一般交通の用に供するため、新たに町道として認定する。	全会一致	原案可決
	財産	第69号議案	財産の取得について（ＡＩオンデマンドバス運行車両） •AIオンデマンドバス運行車両について、随意契約にてモネ・テクノロジーズ株式会社と2,440万6,669円で物品売買契約を締結。	全会一致	原案可決
請願		請願受付第1号	丸山地区新幹線側道の道路構造改善に関する請願 •丸山地区に所在する町道第4239号線及び第4240号線について、道路構造全体の健全性を調査・検証した上で、必要に応じて路盤からの改修を含めた抜本的な道路整備計画を策定し、計画的に改修工事を実施すること。	賛成多数（注）	趣旨採択

（注）全会一致でないものは下表のとおり。全会一致のものは議員ごとの賛否の表示は省略します。

賛否がわかれた議案の審議結果

○…賛成　●…反対

議案名＼議員名	冨井篤弥	仲島雄大	川内雅人	木俣美千代	武藤倫雄	髙橋まゆみ	山野智彦	大野興一	栗原恵子	戸張光枝	藤原義春	五味雅美	上野尚徳	大沢淳	佐藤弘一	青木久男	結果
請願受付第1号　丸山地区新幹線側道の道路構造改善に関する請願	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	—	●	○	○	趣旨採択

（注1）「趣旨採択」に対する賛否を表示しています。「採択」か「不採択」かを示すものではありません。
（注2）議長「—」は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。

以下の議案は決算特別委員会を設けての継続審査となりました

議案番号等			議案名等と主な内容
町長提出	決算	認定第１号	令和７年度伊奈町一般会計歳入歳出決算認定について
		認定第２号	令和７年度伊奈町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
		認定第３号	令和７年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
		認定第４号	令和７年度伊奈町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
		認定第５号	令和７年度伊奈町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
		認定第６号	令和７年度伊奈町水道事業会計決算認定について
		認定第７号	令和７年度伊奈町公共下水道事業会計決算認定について

討論　請願受付第１号

丸山地区新幹線側道の道路構造改善に関する請願

趣旨採択の反対討論

五味　雅美

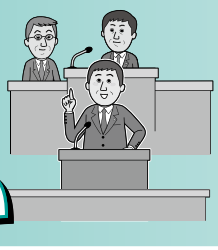
請願が採択された場合、議会はその実現に努めることが求められる。趣旨採択にはその実効性はなく実質は不採択と同じだ。執行部に影響を与えるべきでないとするなら議会の役割を果たせない。きちんと採択するべきだ。

趣旨採択の賛成討論

川内　雅人

道路の安全性確保には共感するが、補修を要する町道は町内に多数あり、特定箇所のみを採択すれば公平性を欠く恐れがある。町全体の状況を踏まえ執行部が計画的に優先順位を判断すべきとして、趣旨採択に賛成する。

一般質問 そこが聞きたい



15人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を問い質します。9月定例会では、15人の議員が質問しました。下記は本会議での質問事項を掲載しています。９ページから16ページには、主な質疑応答を質問した議員が要約して掲載します。

なお、会議中の発言と答弁の詳細は、図書館にある会議録および、伊奈町議会ホームページの会議録や録画でご覧になれます。

ページ	質問議員	質問事項
9	大沢　淳	●新庁舎の機能向上について ●障害者就労支援の充実について ●教員確保と教育環境の充実について ●中学校給食費の継続的な無償化について
9	髙橋まゆみ	●多文化共生社会に向けた取組と、国際化に伴うエスニック・アイデンティティの現状と課題について ●上尾伊奈ごみ広域処理施設建設整備及び管理運営について
10	大野興一	●成年後見制度について ●伊奈町の水田政策について ●地域部活動の進捗状況について
10	栗原恵子	●大規模災害時における通信手段の多重化と低軌道衛星通信の活用について ●埼玉県県民活動総合センターの今後の在り方について
11	佐藤弘一	●町内の道路改修計画及び修繕計画について ●町立小中学校体育館への空調整備状況について
11	武藤倫雄	●こども性暴力防止法の施行について ●金利上昇で影響を受ける現役世代への経済的支援をしてはどうか
12	戸張光枝	●やさしさの輪を広げる「フードリボンプロジェクト」事業の展開を ●物価高の中、奨学金負担に対応した若者支援と選ばれる町づくりを ●フリマアプリを活用した不用物品の有効活用と歳入確保を ●騒音・ポイ捨て等の迷惑行為防止条例の制定を
12	冨井篤弥	●今の時代に沿った保育施設入所基準への更新を ●未整備都市計画道路の今後の整備の見通しは ●町内の調整池や調節池等の水位情報について
13	仲島雄大	●伊奈町犯罪被害者等支援条例の実効性ある運用について
13	藤原義春	●生成ＡＩの行政活用の現状と課題 ●伊奈町の起業支援と事業承継支援
14	木俣美千代	●キャンプ場施設の安全性確保と利便性の向上について ●流産・死産等を経験された家族へのグリーフケアについて ●新生児聴覚検査後に難聴が確認された乳幼児への支援と手話言語獲得環境の整備について
14	山野智彦	●空家被害改善のスピードアップを求めて ●特定健診の血圧基準の見直しを踏まえた、医療と医療費適正化に向けた保健施策について ●子ども・子育て支援金及び関連の新制度について
15	五味雅美	●児童・生徒への平和教育・主権者教育の充実を ●外国人支援は人権保障を土台に ●小学校に冷却グッズ用の冷凍庫を ●雨庭で雨水対策を
15	青木久男	●職員採用と退職について ●育児や介護と仕事(公務)の両立を求めて
16	川内雅人	●シニアの活躍と町商業の維持・発展について ●地域運営組織（ＲＭＯ）導入による地域活動の強化について

教員不足の解消を



日本共産党
大沢 淳（おおさわ じゅん） 議員

録画↓

Ⓠ 町内小中学校の教員の欠員と臨時的任用教員の状況は。

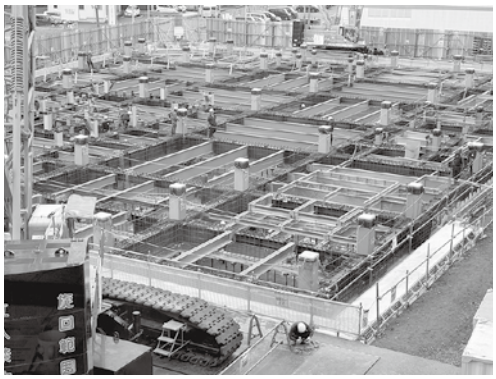
Ⓐ 小学校で1人の欠員があり、臨時的任用教員は小学校13人、中学校11人となっている。

Ⓠ 臨時的任用教員24人の任用理由の内訳は。

Ⓐ 欠員補充が21人、育休代替、病休代替が各1人だ。

Ⓠ 恒常的に臨時的任用で対応する部分を正規に置き換えることを県に求めてはどうか。

Ⓐ 議員の指摘も含め、県への要望を検討する。



▲建設が進む役場新庁舎
職員が働きやすく住民サービスの向上が求められます

障害者の就労支援

Ⓠ 町内へのA型事業所の確保を進めてはどうか。

Ⓐ 既存事業所などに町内開設を働きかけている。

中学校給食無償化

Ⓠ 来年度も無償化を継続してはどうか。

Ⓐ 国の制度化を基本とし財政状況等も踏まえる。

Ⓠ 私立中に通う36人にも同等の支援をしては。

Ⓐ 国の制度との整合性等から対象外としている。

新庁舎の機能向上

Ⓠ キャッシュレス決済等の導入を進めては。

Ⓐ 導入拡充に向け、費用などを研究している。

エスニック・アイデンティティの現状と課題



清風クラブ
髙橋（たかはし） まゆみ 議員

録画↓

現状と向き合う

Ⓠ 登録人数が多い資格の国籍別人数は。

Ⓐ 9月1日現在、技能実習2号ロはベトナム64人、インドネシア24人、フィリピン18人、その他5か国16人。特定技能1号はベトナム77人、インドネシア34人、ミャンマー16人、その他7か国31人。永住者はフィリピン49人、中国41人、ペルー29人、その他22か国82人である。

Ⓠ 特定技能所属機関の数と共生施策に対する協力はどうか。

Ⓐ 町内39件、町外25件、合計64件の特定技能所属機関から協力確認書が提出された。

Ⓠ 外国人向け生活ガイドのごみ出しルールに、決められた収集所以外にごみを出せない事を追加してはどうか。

Ⓐ 追加する方向で見直しをしていきたい。

教育の重み

Ⓠ 伊奈の子どもたちが将来国際社会で活躍するには何が必要と考えるか、町教育委員会としての見解を伺う。

Ⓐ 互いの違いを認め尊重する姿勢、自分の考えや思いを相手に伝える力、自分が暮らす地域や日本の文化、歴史等について理解を深め、郷土への愛着や誇りをもつことも大切であると考える。



日常の大切なルールやマナーが記されている「伊奈町外国人向け生活ガイド」の2ページ目

成年後見制度を使いやすいものに

録画↓



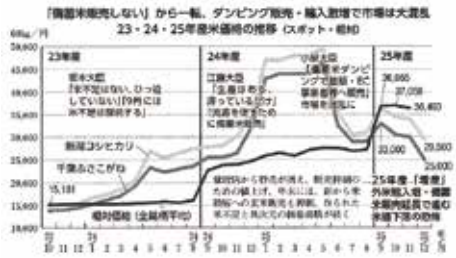
日本共産党
大野（おおの） 興一（こういち） 議員

問 成年後見制度の今回の改正内容は。

答 代理権・取消権を付与する補助制度に一元化し、後見・保佐制度を廃止する、制度利用の終了を可能にする、選任時に本人意思を尊重し意向把握を義務化する、本人利益のために補助人の解任選び直しを可能にするなどだ。

問 成年後見支援センターの活動内容と利用状況はどうか。

答 広報、相談対応、利用促進や申立て手続きの支援を行っている。利用状況は令和3年度24人、4年度22人、5年度24人、6年度35人、7年度29人、そのうち成年後見制度の申立ては2件だ。



米価格の推移（出典：新聞「農民」）

食糧法改正

問 改正の内容は

答 生産調整の規定を廃止し「需要に応じた生産」を規定した。

学校部活動の地域移行

問 地域移行の状況は。

答 令和6年10月からバドミントンと尺八を実施、7年度はバドミントン、8年度はバドミントンと剣道を実施している。

問 校内部活動の状況はどうか。

答 運動部30、文化部10、それぞれに顧問を置いて活動している。野球、サッカー、男子バレーを拠点式クラブにと検討中だ。

大規模災害時における通信経路は

録画↓



颯政会
栗原（くりばら） 恵子（けいこ） 議員

問 携帯電話網が使えない場合の避難所との通信手段と、低軌道衛星通信の導入の考えは。

答 現状では、ＦＡＸなどに限られるため、低軌道衛星通信は有効なバックアップ手段と認識している。導入事例や費用を研究する。



宿泊、ホール、研修施設を一体で備える県民活動総合センターは、他の施設では代替不可能である

埼玉県県民活動総合センターの今後の在り方について

問 町民の利用、ニューシャトル、周辺事業者、地域経済への影響を調査し、町独自の資料を県に提出すべきではないか。

答 県民活動総合センターの廃止は伊奈町に影響があると県へ回答している。町の利用状況などを整理し、県の検討に対応する。

問 県民活動総合センターの機能が実際に代替できるかを検証し、施設の存続や機能維持を県に求めるべきでは。

答 県が類似施設の収容人数、料金、空き状況などを調査する。伊奈町にとって代えの利かない施設であり、町長が先頭に立って県に町の考えを伝えていく。

町内の道路改修計画及び修繕計画について



新政伊奈
佐藤（さとう） 弘一（こういち） 議員

録画↓

問 道路改修や修繕について、中長期的な修繕計画等を策定しているか。

答 国の舗装点検要領等を参考に修繕計画等を策定する。

問 道路損傷の原因は、大型車の通行量以外で考えられることは何か。

答 主に、舗装の経年劣化、地下水位の影響、降雨による路盤への浸水によるもので、損傷原因は複数の要因が重なって発生するケースもある。

問 今後の道路改修や修繕をどう考えるか。

答 路面調査等を実施し、交通量による損傷程度や路線の重要度等を総合的に勘案し、優先順位を定めて修繕等を進める。財政面でも国の補助制度等を積極的に活用し、道路の長寿命化を図り、計画的な道路維持管理に努める。





上：記念公園通り（記念公園北側入口）
下：いな穂街道（ウニクス付近）

町立小中学校体育館への空調整備状況

問 現在の進捗状況と、今後の予定は。

答 今年度は4小中学校の設計業務を行ない、令和10年度までに、全校の体育館への空調整備を完了させたい。

問 事業を進めていくうえでの課題は。

答 空調方式や施設老朽化対策などのほか、財政面や防災面等も考慮しながら進めていく。

こども性暴力防止法



颯政会
武藤（むとう） 倫雄（みちお） 議員

録画↓

問 町として実現すべきことはなにか。

答 こどもへの性暴力は絶対に許さないという確固たる意志を持ち、こどもの尊厳と安全を最優先にした取組みを推進する。

問 12月25日に法施行だが準備状況はどうか。

答 対象職員の過去の犯罪事実確認の手続きに必要な事業所登録は完了した。現在は職員への研修や関係施設、保護者に向けた周知の準備等を進めている。法令に基づき必要な準備を着実に進める。

問 相談しやすい窓口の設置はどうか。

答 保育所や小中学校、町教育センター、教育委員会、総務課のほか、国が設置する窓口など複数の相談先設置を念頭におき準備する。

問 学習塾など民間事業者への周知はどうか。

答 より多くの認定対象事業者に情報が届くよう適切に周知する。

金利の上昇で支払い利子が重くのしかかる

問 一般的に資産より住宅ローンなどの負債が大きい20代・30代・40代では生活に負担が増える。経済的支援をするべきではないか。

答 基本的には国が支援するべきものだ。
国の経済対策等の動向を注視し、町の施策に反映していく。

こどもをまもろう みんなでまもろう



<こども性暴力防止法 事業者マーク>

こどもまんなか
こども家庭庁

対策を講じている事業所には、このマークが掲示されます

地域の優しさでリボンを購入し子どもの食事機会を増やす



公明党
戸張（とばり） 光枝（みつえ） 議員

録画↓

問　子供が必要な時に食事を得られる機会を増やすには飲食店等地域の事業者を新たな支え手とする仕組みが必要であるが町の認識は。

答　必要と捉えている。

問　導入可否や具体的な方向性を示す考えは。

答　今年度中に飲食店組合などに調査依頼し結果を分析し判断する。

物価高、金利上昇

問　若者が抱える奨学金返済の実態や負担感、将来の生活設計への影響について調査は。

答　今後策定予定の「伊奈町こども計画」において実態調査を行う。

問　町内企業による奨学金返済支援など具体的な施策の検討は。

答　国・県・近隣市の施策を踏まえたうえで検討する。

不用物品の有効活用で自主財源確保を

問　新庁舎の移転に伴い売却可能な物品をフリマアプリ等で売却する取り組みは。

答　検討する。

騒音・ポイ捨て等の迷惑防止条例制定を

問　現在の制度だけでは対応が困難な迷惑行為について町独自のルール作りが必要であるとの認識に立ち先進事例を検証したうえで具体的な検討に着手する考えはないか。

答　先行事例の情報を収集し柔軟に検討する。



桶川市役所の「べに花きっちん」で提供されるメニュー。子どもの満腹は心身の安定と成長、学習意欲を高める効果

第一子目から安心して保育所に入れる環境を



改新みらい
冨井（とみい） 篤弥（あつや） 議員

録画↓

問　保育施設等入所の利用調整に関する基準の、職業による減点項目を見直す考えは。

答　令和9年4月の保育所入所申込時から、就労状況に関する世帯減算の項目を削除する。

問　第1子からでも安心して保育施設入所申し込みができるよう基準を見直す考えは。

答　第1子のみの家庭が事実上不利になっている構造であるとは捉えていないため、基準を見直す必要はない。

都市計画道路の未整備区間の現状について

問　未整備都市計画道路の整備の優先順位について、町の考えは。

答　未整備の上尾蓮田線については今後、県や上尾市と調整を図り、検討していく。整備途中8路線のうち伊奈中央線と上尾伊奈線は随時整備を進める。残りの6路線は優先順位を定めていないが、今後、優先順位を決めていく。

調整池等の水位管理は

問　町内の調整池等の水位はどのような手法でチェックしているか。

答　水位は、職員が現場に行き確認している。

問　豪雨災害のリスクから、町でも主要な調整池等で水位監視システムの早期導入をすべきだが、町の見解は。

答　早期設置に向けて検討していく。



伊奈町都市計画図や一般質問の町の答弁等から冨井作成

案内で終わらない被害者支援へ



日本維新の会
仲島 雄大（なかじま ゆうた） 議員

録画↓

問 犯罪被害者の相談に、町はどのように対応するのか。

答 相談者が困っている問題を聞き取り、町の支援や外部の専門機関による支援につなぐかを判断し、情報提供や助言、関係機関との連絡調整を行う。

問 犯罪被害か分からない段階や、未成年者本人からでも相談できるのか。

答 犯罪被害か分からない段階でも必要な支援を行う。未成年者からの相談もまず内容を聞き、子育て支援課や学校教育課と情報を共有し、連携して対応を協議する。

問 見舞金が支給されない場合でも、相談支援は継続するのか。

答 見舞金は支援の一部であり、支給に至らない場合でも、その他の困りごとがあれば必要な相談支援を継続する。

問 今後、相談支援の体制をどのように整備するのか。

答 相談者の困難を把握し適切な支援につなげるため、アセスメントシートや関係機関との情報共有シートを作成し、令和8年度末までに庁内で共有できるよう準備を進める。



犯罪被害者支援の総合的対応窓口がある伊奈町役場

生成AIの行政活用の現状と課題



新政伊奈
藤原 義春（ふじはら よしはる） 議員

録画↓

基本方針

問 伊奈町における基本方針は。

答 令和5年度作成の「伊奈町生成AIの利用ガイドライン」を令和8年8月に見直し、「伊奈町生成AIシステム利活用ルール」にアップデートした。

活用効果

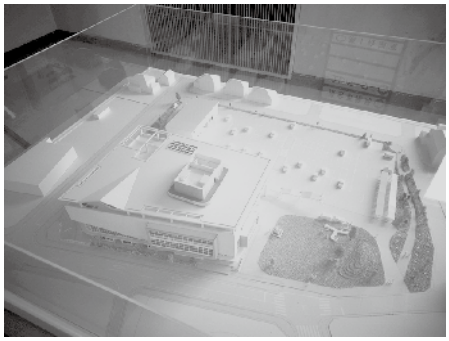
問 生成AIの活用効果が期待できるものは。

答 議事録作成、長文のマニュアルや、国・県の通知等の大量のテキストの要約、文書やポスターの作成におけるアイデア出しなどの、文書作成事務や情報整理に関わる業務における、所要時間の短縮である。

生成AI搭載型のチャットボット

問 町民サービスへの活用について、どの分野から検討を進めるか。

答 町民サービスへの生成AIの活用分野の選定については、町民の利便性向上のために段階的に活用を進める。令和8年8月から新たに町ホームページ上で「生成AI搭載型のチャットボット」を導入している。これは、自然言語による対話形式にて、お問い合わせいただくことで、時間と場所を選ぶことなく回答を行うものだ。問い合わせ対応の迅速化が図れると認識している。


新庁舎の完成モデルです。
令和10年に新庁舎が完成すると、AIの行政活用もますます重要となってきます

キャンプ場をより安全で快適に



公明党
木俣 美千代（きまた みちよ）議員

問 キャンプ場の予約件数は。

答 令和7年度は462件。

問 炊飯棟の屋根を撤去した理由は。

答 老朽化により、主要構造部が著しく腐食し、倒壊の恐れがあったためである。

問 屋根を再整備する考えは。

答 再構築する考えはないが、今後の利用状況やニーズを考慮し、運営・管理を進めていく中で検討する。



屋根を撤去された炊飯棟

流産・死産等を経験された家族に寄り添う支援

問 町の支援は。

答 令和7年度より支援給付として10万円の給付を実施。保健師等が寄り添ったグリーフケアを行っている。

問 グリーフケアの理解を深める職員研修は。

答 今後、積極的に参加し、寄り添った支援ができるよう職員一人一人の能力向上に努める。

難聴の乳幼児への早期支援と手話言語の環境整備

問 伊奈町手話の会などと連携し、親子で手話に触れる場を設けることはできるか。

答 調整している。親子で利用する機会が多い施設において、イベントなどで、手話を取り入れるよう検討する。

録画↓

高血圧基準見直し、子ども子育ての負担増



幸福実現党
山野 智彦（やまの ともひこ）議員

高血圧の基準見直し

問 厚労省が高血圧の基準を2段階にした。町民への周知は。

答 町ホームページ等には速やかに掲載する。来年度は特定健診の案内時に同封し周知する。

問 弊害の指摘がある月に5種以上処方者は。

答 町で月に5種以上が約15名、10種以上は約8名である。

問 特定健診、特定保健指導ともに受診実績は低い。見直しは。

答 一人でも多くの受診取組を進めている。

子ども・子育て支援金

問 社会保険料から支援金として徴収する正当性はあるのか。

答 既存の徴収基盤の活用で社会全体で支える仕組みだ。

問 町の加速化プラン予算は3年間で約29億円だ。これで少子化・人口減少を反転できるのか。

答 目指すべき基本方針とされている。

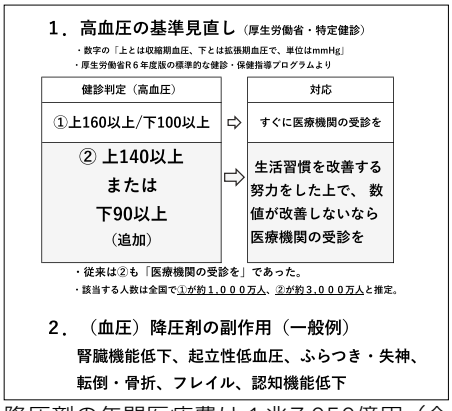
問 負担金が毎年上がることの住民周知は。

答 必要な際に確認できるようにしている。

空き家樹木の越境被害

問 加害空き家に加算する税や、逆に空き家を撤去しても増税を免ずる制度等で、空き家対策を促しては。

答 空き家対策の推進と税負担公平の両面から調査・研究していく。



降圧剤の年間医療費は１兆7,050億円（令和４年度、厚労省「国民医療費の概況」）
医療費を最も大きく押し上げていると指摘（経済産業研究所の2019年調査）
一律の基準ではなく個人単位で適正に見直すことが、過剰な医療費の削減にもつながる

録画↓

主権者教育、政治・平和教育の充実を

録画↓



日本共産党
五味 雅美（ごみ まさみ） 議員

問 戦前の教育は国家に服従する子供を育て軍国主義を支えた。戦後はその反省から主権者教育、政治教育を重視し、教育内容への介入を禁じた。主権者教育は一人一人が主権者として政治にかかわるための民主主義社会に不可欠な教育だ。実際の政治を議論して批判力、判断力を養う政治教育は切り離せない。しかし政府・政権に批判的になることを恐れ、抑制する介入が起きている。そのことが子供達に政治に悪印象や偏見を抱かせ、政治に関わらないように遠ざけ、若者の投票率が低い要因になっている。町の取組みはどうか。

答 課題を考え、判断し、行動できる力を育むよう推進する。

校則見直しの取組み

問 生徒の意見表明は十分保障されたか。

答 学級討議、生徒総会など機会は確保されている。

外国人支援を

問 内外人平等の国際規約から外国人労働者の権利保護、社会参画の保障に、町の施策は。

答 日本語支援、相談対応などを行っている。

学校に冷凍庫を

問 冷却グッズ用に設置できないか。

答 衛生管理、電源確保など課題がある。



（奈良県葛城市で学校に設置された冷凍庫）
ネッククーラーなどを入れて下校時に冷えたまま使えます

育児や介護と仕事（公務）の両立を求めて

録画↓



立憲民主党
青木 久男（あおき ひさお） 議員

問 関係法令が昨年大きく改正されたが、子の看護等休暇分ではどう変わったか。

答 対象年齢が小学校就学前までだったが小学校3年生までとなった。

問 町では子の看護等の休暇の対象年齢を延長する考えはないか。

答 近隣では小学校卒業まで取得できる自治体もあるので、他市町の状況も注視しながら検討していく。

応援手当はどうか

問 休業中の同僚へのしわ寄せを少しでも減らす方策の一つとして、取得職員のいる部署の残された職員に応援手当などの支給はどうか。

答 応援手当のような新たな手法は、職員同士が分かち合える職場環境づくりに有効だ。

今後、育児休暇などを取得した職員の業務をサポートした場合など、人事評価において、適切に評価し勤勉手当に反映できるか検討する。



育児や介護の休暇等の決まりは関係法令の下、民間では就業規則、市町村では条例で細かく定められています（生成AIで作成）

シニアの活躍による町と地域の活性化

録画↓



川内（かわうち） 雅人（まさと） 議員

シニアの活躍と町商業の維持・発展について

問　シニアの位置づけは。

答　地域社会や地域経済を支える重要な担い手としても捉えていく。

問　企業の後継者不足・技術継承問題の認識は。

答　重要な課題と認識。

問　シニアと事業者をつなぐ仕組みの整備は。

答　県人材バンク等を活用し研究する。

問　シニア人材の周辺自治体への流出への認識は。

答　経験を地域で活かせるよう取組む。

問　シニアと企業のマッチングを整備する考えはあるか。

答　現状の仕組みを活用すると同時に、国や県、商工会との連携を図り、研究していく。



シニアの活躍で、町も会社も元気に
（生成AIで作成）

地域運営組織（RMO）での地域活動の強化について

問　町内9団体のRMOの構成・取組は。

答　子ども食堂3団体、地域の居場所づくりが6団体だ。

問　町でニーズの高い分野は。

答　子育て支援・住民交流・生涯学習等だ。

問　RMOへの町支援は。

答　運営費補助を実施、交付金活用も可能だ。

問　RMO導入検討に着手する考えは。

答　先進事例の調査を検討する。

新庁舎建設特別委員会

9月1日に第34回新庁舎建設特別委員会が開催され、全体スケジュールでは、令和9年の年末年始頃に行う引っ越し期間が新たに示された。あわせて、什器備品費や情報システム・電算室の整備費など、開庁準備に必要な3件の債務負担行為（翌年度以降にわたる経費の支出などを予め約束・確定させるため、予算書にその内容や限度額を定めて議会の議決を得る仕組み）の内容が説明された。

主な質疑は次のとおり。

問　新庁舎建設の進捗状況はどうか。

答　6月から8月にかけて免震装置や鉄骨の製品検査、設置現場の視察を実施した。また8月19日には、本棟完成後に別棟を増築する計画が本町と類似する府中市役所を視察し、工事と業務を並行させる際の安全管理やサイン計画等について参考になる知見を得た。

問　地元業者への発注状況はどうか。

答　令和8年6月末時点の累計発注額は約4億2700万円で、地元発注予定額に対する達成率は60・65％。全体工事費に対する地元発注予定額の割合は11・88％だ。



免震装置設置を見学

決算特別委員会

令和7年度の一般会計及び特別会計の決算を審査するため、議長および監査委員を除く14人による決算特別委員会を設置し、10月28・29日に開催します。



委員長
髙橋 まゆみ



副委員長
仲島　雄大

委員長あいさつ

この度、決算特別委員会委員長を拝命いたしました。

決算特別委員会は、委員各位が多様な視点で町民の立場に立ち、町の予算の執行が無駄なく適正であったか、行政サービスが公平に提供されていたかなどを検証し審査するものです。

また、新規及び既存事業の成果、今後の課題及び改善点などの審議内容が、次年度以降の予算編成や各種事業の執行へ反映されることを期待するものです。

この重要な審査が、慎重かつ活発に行われ効率よく進行するよう、副委員長と共に意義ある委員会運営に務めてまいります。

伊奈町議会 報告会・広聴会

聴く、語る、議場を歩く。

11/14 SAT 10:00 START

PART 1
議会報告

PART 2
広聴会



SPECIAL：議場見学

日時 2026.11.14 SAT 10:00 -　場所 伊奈町役場 3F 議会フロア

問い合わせ 伊奈町議会事務局　TEL 048-721-2111

令和8年熊本地震の被災者のみなさまへ

謹んでお見舞い申し上げます

全議員で10万円の義援金を

お送りしました



会派による政務活動報告

町議会では、議員活動の資質向上をねらいとし、各会派で他の自治体の取り組みを視察調査しています。

リボンがつなぐ「いただきます」

視察日　令和8年6月23日
視察地　埼玉県桶川市役所
会　派　公明党

フードリボン事業視察

フードリボンとは一つ300円のリボンを事業に加盟している飲食店で購入し店内に掲示する仕組みです。子どもたちは掲示されたリボンを一つ取り店員さんに渡すことで、一食分の食事をいただけます。

今日の一食を地域で支え、いつでも安心し食事ができる温かな仕組みとなっています。桶川市では子どもの居場所づくりや健康、社会とのつながりを考える中、令和7年2月に一般社団法人ロングスプーン協会と包括連携協定を締結しました。

現在、市内飲食店5店舗が協力しています。

行政は広報や利用状況の把握などを担います。研修後、桶川市役所一階の「べに花きっちん」に伺い地域の大人の優しさが詰まった多くのリボン掲示に感銘を受けました。地域の大人と飲食店、子どもをリボンで繋ぎ、笑顔と安心が広がる本事業、当町で、そして全国で展開されることを期待します。



▲地域の大人の優しさで、こどものおなかをいっぱいにできる素敵な事業です

子どものみらいを育む教育

視察日　令和8年7月30・31日
視察地　茨城県東海村、つくばみらい市
会　派　颯政会、清風クラブ、改新みらい

つくばみらい市では、幼稚園、保育所、認定こども園に専属のALTを配置しています。ALTは、英語の授業を行うだけでなく、日本語を使わずに各種活動の補助も行い一日中子どもたちと過ごしています。教員免許や非英語圏の人に英語を教える資格を有した人を任用し、各種研修も定期的に行っています。事業費は、1億4400万円。実際の授業では歌や遊びを通して楽しみながら英語に親しんでいました。発音も素晴らしいものでした。

また、同市では、児童の学力向上を目指し、年3期（1期6回程度）「みらい土曜塾」を開催しています。大学生や高校生、地元の企業も指導員となり学習指導を行っています。両事業とも研究、提言していきたいと考えます。



▲「みらい土曜塾」について説明を受ける

東海村では、原子力科学館、東海第二発電所（外部）、東海原子力館別館を訪れ、原子力発電の基礎と安全性、危機管理、課題等について学びました。



▲保育園でのALTによる授業

ようこそ！岩手県矢巾町議会



6月24日に矢巾町議会の町民の会（会派）が、「コバトンALK〇〇マイレージ」と医療費抑制効果についての視察研修のために来庁されました。

伊奈町議会からは議長が歓迎のあいさつをし、当町健康増進課が説明しました。

ようこそ！福島県南会津町議会



8月27日に伊奈町と災害時の相互応援に関する協定を締結している、南会津町の議会広報委員会が、伊奈町議会の議会だよりや議会広報に関する視察研修のため来庁されました。

伊奈町議会からは議長、広報委員会の正副委員長および事務局が出席しました。

研修時の質疑では、議会だよりの一般質問ページや、広報委員会のあり方などに関心が多く寄せられました。

議会を傍聴してみませんか？



傍聴は簡単です。ご覧になりたい議会がある日に議会事務局へお越しいただき、簡単な手続きで傍聴できます。

日程や詳細は、伊奈町議会ウェブサイトをご覧ください。

また、インターネットでも中継や録画をご視聴いただけます。

（ネット中継）



▲決算特別委員会が開かれる全員協議会室

本会議や総務建設産業常任委員会、文教民生常任委員会と同様に、「**決算特別委員会**」も、原則として公開していますので、傍聴することができます。

決算特別委員会は、町役場3階の全員協議会室にて午前9時より開会されます。

伊奈町議会だより 表紙写真募集中！

あなたが撮影したお写真が表紙に！

「伊奈町議会だより」の表紙に皆さまからの写真を募集しております。

応募規定などの詳細は、隣の二次元バーコードを読み取り、ご確認ください。

ご応募お待ちしております！

★採用された方にトートバッグを進呈させていただきます。

募集内容

伊奈町内で撮影された写真、もしくは伊奈町に関連する写真を募集します。

発行予定月は2月、5月、8月、11月の年4回になります。

応募資格

伊奈町在住、在勤または在学の方。

応募規定

おおむね2年以内に撮影された未発表の写真で、1回につき2枚まで応募できます。

※人物が特定できる場合は、被写体の承諾を受けてください。

応募期間

いつでも募集しております。

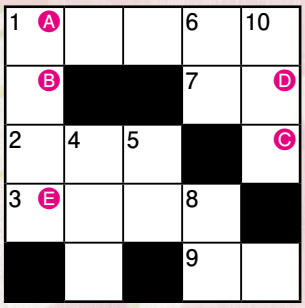
令和8年11月1日発行

編集／議会広報委員会

〒362-8517 埼玉県北足立郡伊奈町中央四丁目355番地
☎048（721）2111㈹ FAX048（723）6067

議会クイズ

クロスワードクイズ第66弾です。



タテのカギ

1 メソポタミア○○○○
4 ○○○と音がする
5 おでんにかかせない○○物
6 海の対義語
8 9月はよく降りました
9 自衛隊の駐屯地もある東武東上線の駅名
10 機械の略称

ヨコのカギ

1 バラとヨーグルトの国
2 これをかけると、見える
3 長靴の形の国
7 道端に生えているもの

問題

ABCDEの順に並べた言葉は何でしょうか。

答えのヒント

秋の行事

応募方法

★はがきに答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒362-8517 伊奈町中央四丁目355番地 議会広報委員会までお送りいただくか、二次元コード（伊奈町電子申請・届出サービス）➡「議会クイズ」からご応募ください。

「議会クイズ」▲

なお、本誌へのご意見やご感想などありましたら、あわせてお寄せください。

☆締切　11月30日（当日消印まで有効）

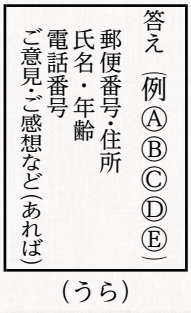
正解者の中から抽選で5名の方にトートバッグを差し上げます。

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

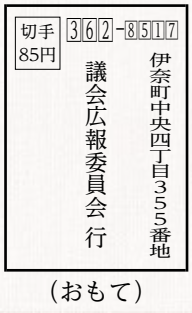


▶ローズちゃんローズくんの「トートバッグ」

※色は選べません



（うら）



（おもて）

前回の答え

答え「アキヤタイサク」

応募総数　55名

正解者　55名

読者の声

－一部掲載－

◆はじめて夫婦でクロスワードをしました。脳トレになってよかったです。（60代）

◆伊奈町が取り組んでいる事業について詳しく知ることができた。（20代）

◆議会クイズを子供が一日中考えて、答えを出してくれました。夏休みの良い時間になりました。（40代）

◆毎号楽しみにしております。伊奈町役場の新庁舎、完成が待ち遠しいです。（30代）

◆AIオンデマンドバスの導入、とても期待しています。どのように運用するのか、使い勝手はどうなのか。いなまるは、不便すぎました。（60代）

◆一部難しい所もあり、家族で考えました。（50代）

◆クロスワードはボケ防止に最適、毎回楽しんでいます。（70代）

◆オンデマンドバス導入について詳しく知りたいです。伊奈町では高齢者にとってなくてはならない交通手段です。（70代）

◆議会クイズ楽しみにしています。伊奈の様子が少しわかります。（80代）

編集後記

秋も深まり、過ごしやすい季節となりました。伊奈町では、スポーツフェスティバル、秋バラまつり、福祉大会をはじめさまざまな行事が開催され、多くの笑顔と交流が生まれました。こうした行事を通して、地域のつながりの大切さを感じます。

一方、全国各地では、令和8年熊本地震や豪雨など、自然災害が発生しています。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げるとともに、犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表します。

災害への備えは、日頃からの積み重ねが大切です。地域で支え合い安心して暮らせるまちを目指し、私たち議会も町民の皆さまの声を大切に、一つひとつの課題に丁寧に向き合ってまいります。

（木俣美千代）



議会広報委員会

委員長　髙橋まゆみ
副委員長　冨井　篤弥
委員　五味　雅美
委員　藤原　義春
委員　栗原　恵子
委員　山野　智彦
委員　木俣美千代
委員　川内　雅人
委員　仲島　雄大

UD FONT 読みやすく読みまちがえにくいユニバーサルデザイン書体を採用しています。
VEGETABLE OIL INK 植物油インキを使用しています。
「伊奈町議会だより」もマチイロで配信中
議会HP